



エスペランサ通信

vol.64
1月号

平成31年1月15日



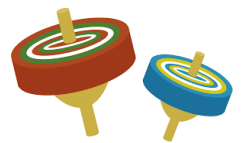
お正月の季節がやってきました。
寒い日が続き気温も落ちてきてます。皆様お風邪を引かれないよう
お過ごしください。



新年の挨拶

明けまして

おめでとうございませす。



平成12年に介護保険制度が
始まってから19年となり、高齢化
の加速、医療・介護費の膨張により
老健を取り巻く状況は年々厳しく
なっております。一方で介護で一番
大切なのは人と人の関わりだと思
います。今年5月に元号も変わり、思
新しい時代となります。新たな気持
ちで職員一同、力を合わせて取り組
んでいきたいと思っておりますので、
本年もどうぞよろしく

お願い申し上げます。

介護老人保健施設

エスペランサ

施設長 古瀬明子

工作クラブ

12月、工作クラブやクリスマス会を開催しました。
スタッフのサンタやトナカイの仮装に利用者様
たちの笑顔があふれました。二人羽織やマジッ
クそしてたこ焼きやケーキやホットケーキに目を
キラキラ☆させ配るとすぐに食べられ「おいしい
ね」「おかわり」と大変喜ばれ、
すぐに完食!!!!利用者様から
「いいクリスマスでした」と泣きながら喜ばれてい
た方もいました。来年のクリスマスも期待してい
てください!(^w^)





～アンケートしました～ おせち料理で何が好き？



4位はごまめ5票、5位昆布巻き4票、6位いくら3票、煮しめ、栗きんとん、7位許ごぼう2票、伊勢えび、棒麵、8位甲焼き1票、かまぼこ、小芋、金時豆、という結果になりました。

1位の数の子は子宝と子孫繁栄を祈る。二親(ニシン)から多くの子が出るのでめでたいと、古くからおせちに使われました。お酒に合うから、といった声もありました。2位の黒豆は元気に働けますように。「まめ」は元来丈夫、健康を意味する言葉。「まめに働く」などの語呂合わせからも、おせち料理にはかかせない料理だそうです。甘みがあり美味しいという声がありました。3位の海老はその長いひげを老人に例えたことから海の老人=海老と漢字で書かれるようになったと言われています。長いひげや曲がった腰は長生きをした人間の象徴ともいえます。同じ姿をした海老に、長寿の願いを込めたことからおせちの食材として用いられるようになったそうです。

お正月らしいから、といった声もありました。昔はおせち料理をすべて手作りされている人がほとんどで大晦日は寝る暇がなかったと皆さん話されていました。好きなおせち料理のお話を伺い懐かしい気持ちを思い出していただけました。ご協力ありがとうございました。



1階ロビーに利用者様と一緒に作った**大と小の七福神**がきました！！皆様ぜひ見に来てください！一緒に記念写真などいかがですか？



今後の上映会予定♪

1月20日「綾小路きみまろライブ」
2月3日「鬼平犯科帳」

を上映予定です。



今後のボランティアの予定です*
都合により変更もあります。

1月24日(木) 生花クラブ
1月28日(月) 書道クラブ
2月 5日(火) 工作クラブ
2月 6日(水) 書道クラブ

